

旺文社主催 内閣府・文部科学省・環境省後援

『第53回 全国学芸科学コンクール』 作品募集開始

昨年の応募作品数は73,820点

教育出版の株式会社旺文社(本社:東京都新宿区、代表取締役 赤尾 文夫、以下旺文社)は、「第53回 全国学芸科学コンクール」の作品募集を開始しました。


当コンクールは、小・中・高校生の夏休みの創作活動や総合学習の一環として、また課外活動での学習成果の発表の場として多くの学校にご活用いただいております。昨年(第52回)は全国各地、またタイやアメリカなど海外から(15カ国30校、計576点)も含め、73,820点の応募がありました。

分野は、研究(人文社会科学研究・自然科学研究)・アートⅠ(絵画・デザイン・書道)・文芸Ⅰ(小説・詩・読書感想文)・アートⅡ(写真・ポスター)・文芸Ⅱ(作文・小論文)と多岐にわたります。今年もアートⅡと文芸Ⅱにおいては、“環境”をテーマにした作品を募集します。

作品には内閣総理大臣賞・文部科学大臣賞・環境大臣賞・分野賞のほか協賛企業・団体からの賞も含め、609の賞が授与されます。また、上位入賞者に対する奨学金制度もあります。

今年も多くの子どもたちに参加していただき、「考える力」「生きる力」を養い、豊かな人間性や感性を育んでいけるよう、更に充実したコンクール運営を目指します。

■ コンクールの概要

名 称	第53回 全国学芸科学コンクール	
応募締切	2009年9月25日(金) 当日消印有効	
主 催	株式会社 旺文社	
後 援	内閣府・文部科学省・環境省	
募集対象	全国の小学生・中学生・高校生(海外の日本人学校在籍者も含む)	
募集部門	研究分野 / 人文社会科学研究(中・高)・自然科学研究(中・高) アート分野Ⅰ / 絵画(小・中・高)・デザイン(小・中・高)・書道(小・中・高) 文芸分野Ⅰ / 小説(中・高)・詩(小・中・高)・読書感想文(小・中・高) アート分野Ⅱ※ / 写真(小・中・高)・ポスター(小・中・高) 文芸分野Ⅱ※ / 作文・小論文(小・中・高) ※アート分野Ⅱ・文芸分野Ⅱは“環境”をテーマにした作品を募集	
応募方法	応募作品は1点ごとに専用の応募票に必要事項を記入し、作品に添付。 ※応募票は旺文社ホームページよりダウンロード可能	
応募規定	応募作品は、自作(オリジナルな創作作品)、未発表のものに限定。 他社のコンクールに応募した作品は不可。盗作、または他作の一部改変は失格。	
応募締切後の 主な予定	2009年 10月中旬～11月中旬: 1次選考・2次審査 12月4日(金) : 最終審査会実施(会場:東京) 2010年 2月中旬 : 「第53回金賞作品集」刊行 3月5日(金) : 表彰式・受賞パーティー(会場:ホテルオークラ東京) 3月下旬～4月 : 入賞作品展示会実施(会場:東京)	
応募先・ お問合せ先	旺文社「全国学芸科学コンクール」事務局 〒162-8680 東京都新宿区横寺町55 TEL: 03-3266-8002 E-mail: gakkon@obunsha.co.jp	

※ 応募方法・応募規定などの詳細は、同封の応募要項

または全国学芸科学コンクールホームページ <http://gakkon.obunsha.co.jp/>参照

■ 環境への配慮 ～CO2「見える化」を実施～

当コンクールでは、作品を作り上げる過程で子どもたちが環境への理解を深められるよう、写真・ポスター・作文/小論文の各部門で環境に関する作品を募集しています。地球温暖化問題に関心が集まる中、多少なりとも温室効果ガス排出削減運動に貢献できるよう、今回初めて環境問題への取り組みの一環として、コンクールのポスター・募集パンフレットでカーボンオフセットしました。

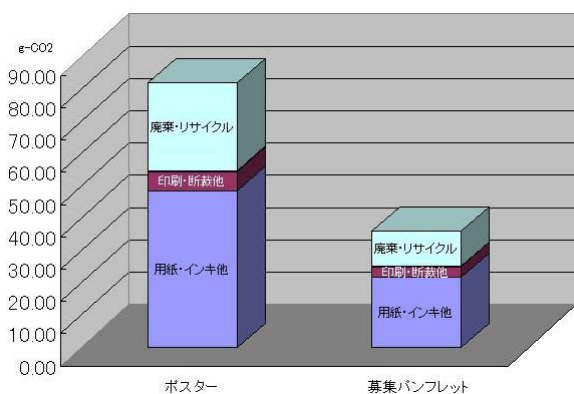
私たちの生活や仕事において、どれだけ温室効果ガスを排出しているかということは、目に見えないために、大変わかりにくいことです。そこで、印刷所の協力を得て、用紙を購入するところから印刷・断裁などの加工、そして廃棄・リサイクルに至るまでの温室効果ガス排出量をCO2に換算して、ポスター1枚、募集パンフレット1部を制作する際にどれくらいのCO2を排出しているかを表示しました。今後も、さらに環境意識が高まって、さまざまな形での環境改善や温室効果ガス排出量削減などの取り組みの一助となるよう、努めていきます。

【第53回 学コンポスター】



このポスターは「VOC(揮発性有機化合物)成分フリーインキ」を使用し、環境にやさしく・品質に厳しい「UV水なし高精細印刷」で印刷しており、印刷及び加工に係るCO₂排出量をカーボンオフセットしております。このポスター1部あたりCO₂排出量は82gです。

*CO2排出量の内訳



*CO2排出量の内訳
 ポスターのCO₂排出量(82g/枚)内訳:
 用紙・インキ他<59.3%>、印刷・断裁他<7.1%>
 廃棄・リサイクル<33.2%>、輸送他<0.4%>
 募集パンフレットのCO₂排出量(36g/冊)内訳:
 用紙・インキ他<60.3%>、印刷・断裁他<9.0%>
 廃棄・リサイクル<30.3%>、輸送他<0.4%>

協力:清水印刷紙工株式会社

◇カーボンオフセットについて

ポスター・募集パンフレットの制作によって排出された温室効果ガスは約5トンになります。このCO₂排出量をオフセットするために、一般社団法人 日本カーボンオフセット(COJ)を通じて、国連が承認した排出権の取得・移転のための費用を負担しています。

*カーボンオフセットとは・・・日常生活によって排出されるCO₂(二酸化炭素)などの温室効果ガスを、他の場所での削減・吸収事業に協力することで、相殺(=オフセット)しようという活動です。

◇その他環境対策

- ・印刷工程において水資源を使わずに印刷することにより環境負荷を抑えています(バタフライマーク)。
- ・VOC(揮発性有機化合物)をなくしたインキを使用しています。通常の油性インキはVOCが約30%含まれており、このVOCと太陽光から生成される酸化性物質は健康被害を誘発することがあります(VOC FREEマーク)。

■ 「第 52 回全国学芸科学コンクール表彰式」の様子



第 52 回 表彰式にて 金賞受賞者と審査員、授与の先生がた



内閣総理大臣賞
大カップ授与

全国学芸科学コンクールは中国との文化交流を目的に、中国の出版社「中国少年児童新聞出版総社」が主催する各種コンクールの上位入賞作品の特に優秀なものに対して、「旺文社社長賞」の授与も行っております。第 52 回表彰式にも、本賞を受賞した生徒が中国から出席しました。受賞パーティーでは、日本人の受賞者と言葉の壁を越えて、楽しげに交流をしている姿が見受けられました。



中国からの受賞者



表彰式会場に展示された受賞作品

以上

<会社概要>

社 名：株式会社 旺文社
代 表 者：代表取締役 赤尾 文夫
設 立：1931年10月1日
本 社：〒162-8680 東京都新宿区横寺町 55 TEL:03-3266-6400
事 業 内 容：教育・情報をメインとした総合出版と事業
U R L：http://www.obunsha.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社旺文社 広報担当：三澤・山縣
TEL:03-3266-6292 FAX:03-3266-6849 E-mail: gakkon@obunsha.co.jp